



図2: アワノメイガの超音波と可聴域。オスが発する超音波はパルス群から構成されます(図右下)。発せられる超音波の周波数ピークは約40kHzで、メスの聴覚神経が応答しやすい周波数と一致しています(図左)。右上の図は聴覚神経の応答を示しています。オスとメスの距離が3cm以上離れると、オスの超音波の音量はメスの可聴域に含まれなくなります。このことは、メスがオスの超音波を近距離でのみ聞き取れることを意味します。